

# おいしい水がくれた宝、 日本酒「GI YAMANASHI」

地域ブランドを保護する目的で始まったGI制度。  
山梨県はワインと日本酒の2つの酒類で国から指定を受けています。  
今回は令和3年にGI「山梨」を取得した日本酒についてご紹介します。

日本酒の命は「水」。ミネラルウォーター生産量日本一を誇り、  
いくつもの湧き水や河川が国の名水百選に選定される  
「天に選ばれし、名水の地。山梨。」

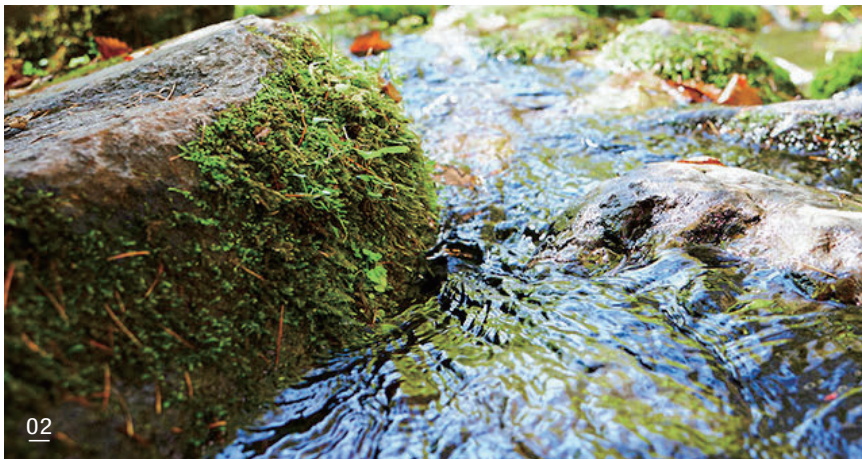
山梨の清らかな水と、  
この水で育った米で丁寧に醸した酒は、一本筋の通った味わいです。



ウェブでも山梨の魅力を発信中!

HIGH QUALITY YAMANASHI

山梨県の様々な魅力をお届けする県公式のブランド情報発信サイトです



02



01



04



03



06



05

- 01\_伝統製法と名水で醸される山梨の日本酒
- 02\_豊かな大地が生み出す清らかな名水
- 03\_多彩な料理とのペアリングを楽しむ
- 04\_名水で育つ酒米
- 05\_GI YAMANASHI ロゴマーク(※)
- 06\_GI山梨認定飲み比べセット  
「名山の水 山の酒 山梨の酒」(※)
- (※) 画像提供: 山梨県酒造協同組合

## やまなしブランド、GI「山梨」

GIは「地理的表示」を意味する「Geographical Indication」の略称。GI制度はお酒の地域ブランドを確立するために始まった制度で、国の指定を受けることにより、産地を独占的に名乗ることができます。

指定を受ける地域は、製法など独自の基準を設けることにより、味や香りなど、そのブランドならではの品質を保証しています。

本県では、平成25年にワイン、令和3年に日本酒でGI「山梨」が指定されました。同一県が2つの酒類

でGI指定を受けたのは全国初です。

山梨県は、山々に囲まれ、そこに降る雪や雨が伏流水となり、「天然の水がめ」と呼ばれるほど豊富な水をたたえる地です。

山々により、複数の水系が構成されている中で、GI「山梨」の日本酒は仕込み水の採取地を6水系に限定しています。この水系の限定はGI「山梨」ならではの取り組みです。6つの水系から採取する水で作られた日本酒はそれぞれ違った味わいがあるといわれています。

## GI「山梨」の6水系と主な銘柄



画像提供：山梨県酒造協同組合

### GI「山梨」の基準

- ・国内産米(3等以上)のみ
- ・水は県内の特定の水系で採取したものに限定
- ・醸造アルコール添加量を制限
- ・糖類等の使用は不可
- ・製造、貯蔵、容器詰めに至るまで一貫して県内で実施

## 山梨の風土が育んだ味わい

山々に磨かれる山梨の水は、酵母の栄養となるミネラルを適度に含んだ軟水。この水と冬の底冷えするほどの寒さによって日本酒の発酵は穏やかに進みます。

## 日本酒で感じる大自然

GI「山梨」に認定された日本酒「七賢」を醸造する山梨銘醸(北杜市)の醸造責任者、北原亮庫さんはこう語ります。



「七賢をつくるときに使う水は、甲斐駒ヶ岳に降った雪や雨が長い年月をかけ、ろ過され白州まで流れてくるものです。ひと口飲んでみるとソフツな甘みが口の中に広がります。この白州の清らかな水をお酒として体現し、七賢を飲んだ人に白州の

こうして生み出された山梨の日本酒は、雑味の少ない柔らかく清らかな味わいを持ちます。ほうとうやアワビの煮貝など、塩気を感じる山梨の郷土料理との相性は抜群です。

自然を感じてほしい。白州の水を芯に水の味を生かしていく、そう覚悟を決め酒づくりに取り組んでいます」 「天に選ばれし、名水の地。山梨。」ふるさとに広がる雄大な自然に思いをはせながら、GI「山梨」の日本酒を味わってみてはいかがでしょうか。

山梨のお酒の魅力をもっと知りたい方は

美酒美県やまなしHP

